

佳作

# 葉からなる家 由布の空気を感じて



日田林工  
五藤 優月

客を呼び寄せる。

## 設計主旨

由布岳のふもとに建つ、ジャズとコーヒーが売りのカフェ。3枚の葉をモチーフとした外観は人々の目を引き、コーヒーの香りと聴こえてくるジャズの演奏で、



## 【ステージと観客席がある】

ステージと客席との距離は十分にあるが、決して遠くはない。客はカフェに立ち寄った際に、焙煎香と挽きたてのコーヒーの香り、洋菓子の甘い匂い、そして、生の演奏を楽しむ。演奏の背景には美しい由布岳が望まれる。

大きなはめ殺しの窓をたくさん取り付け、家の様々な所から由布岳を望めるようにした。2階の浴室には温泉をひき、家にいながら、露天風呂のような気分を味わうことができる。

一方、この家に住む家族は、ホールを交流の場として利用する。そこで演奏の練習を楽しむ。無駄な会話をしなくとも、音楽を通じて、人々は繋がることできる。

制限の多いコロナ禍ではあるが、ここでは、由布院の澄んだ空気を感じ、由布岳を見て、音楽を聴き、コーヒーと洋菓子の香りと味を楽しむ。